

ART 2026 OLYMPIA

International Open Art Competition

【賞金】

- 1位 / グランプリ 賞金 1000万円
2位 / 銀賞 賞金 200万円
3位 / 銅賞 賞金 100万円

他、表彰多数

次の時代を
描くのは、
誰だ。

【Web 申込期間】

2026年4月1日 [水] ~ 2026年7月31日 [金]

◆公式 Web サイト … <https://artolympia.jp/>



**一次審査は作品の画像データ (写真) による審査です。
公式 Web サイトからのみの受付になります。**

※一次審査通過作品は実作品を搬入していただき、最終審査及び展示となります。

- 【公 募】 国籍問わず。平面作品を募集する。
【募集作品】 平面作品であること。(ミクストメディア・写真作品可)
作品サイズ= 117cm × 117cm 以内 (~ S50号相当)
※書・立体・映像・AIの使用及び共同制作による作品は不可。
【展覧会】 2026年11月1日 [日] ~ 8日 [日] (予定)
【表 彰】 1位 / グランプリ賞金 1,000万円 ※作品買い上げ 他、表彰多数

主催：一般財団法人山口文化財団

運営：山口文化財団株式会社

協力：熱海山口美術館 山口体験美術館

協賛：株式会社ウィークリーセンター

アートオリンピック 2026 は Web より応募していただき、作品画像により一次審査を行います。
審査結果を作者にメールで連絡後、一次審査を通過した作品は指定場所に送付または搬入していただきます。
実作品で最終審査を行い、各賞を決定します。 ※一次審査通過作品は全作品が展覧会に展示されます。

作品募集規定

◆ 応募資格

国籍・年齢を問わず、継続して制作を行う意思のある者。

◆ 応募部門

- 全応募者部門：全応募者
- 学生部門：30 歳以下（出品申込時点）で学校に在籍中の者。
* 学生（30 歳以下）の応募者は、全応募者部門にも同時にエントリーされます。

◆ 募集作品

1. 平面作品（具象・抽象を問わない）油彩、日本画、版画、水彩画、写真等の平面作品（ミクストメディアも可）
※書・立体・映像・AI の使用及び共同制作による作品は不可。
2. 本人制作による他の公募展で未発表の作品

◆ 出品点数・サイズ・その他作品規定

作品点数 = 1 人 3 点まで

作品サイズ = 117cm × 117cm 以内（～ S50 号相当）、厚さ 10cm（額縁を含む）以内、重量 20kg 以内。

※壁面に展示可能な平面作品であること。

※重量は仮額込みの重量です。

◆ 出品料

一般	:	1 点…12,000 円	2 点…20,000 円	3 点…24,000 円
学生（30 歳以下）	:	1 点… 6,000 円	2 点…10,000 円	3 点…12,000 円

表 彰

- 表彰総数 80 名
- 美術雑誌にグランプリ・銀賞・銅賞作品と入賞者氏名を掲載
- 佳作賞以上は公式 Web サイトに作品と氏名を掲載

- 1 位 グランプリ : 1 名 10,000,000 円（賞状＋副賞）
- 2 位 銀賞 : 1 名 2,000,000 円（賞状＋副賞）
- 3 位 銅賞 : 1 名 1,000,000 円（賞状＋副賞）
- 4～6 位 優秀賞 : 3 名 200,000 円（賞状＋副賞）
- 審査員特別賞 : 8 名 50,000 円（賞状＋副賞）
- 学生特別賞 : 3 名 50,000 円（賞状＋副賞）
- 奨励賞 : 10 名 30,000 円（賞状＋副賞）
- 佳作賞 : 53 名 20,000 円（賞状＋副賞）
- 入選 : 920 名（ランキングカード）

- * グランプリ・銀賞・銅賞作品は表彰金による買取とします。（表彰金は税金を含む）
- * 表彰が重複した場合は上記記述上位を優先表彰し、重複しての表彰はありません。
- * 佳作賞以上（一次審査通過作品）が展覧会に展示されます。
- * 複数出品応募の場合、一次審査で上位作品 1 点を選出します。
- * 賞の内容、点数、賞金額は変更となる可能性があります。

副賞について

佳作賞以上の受賞者（80 名）のうち、希望者には、熱海山口美術館（静岡県）または山口体験美術館（東京都）において、約 1 週間の個展を開催できる機会を無償にて提供いたします。

【個人情報の取り扱い】

申込み時に入力していた氏名、住所、活動歴などの個人情報は、アートオリンピック事務局で慎重に管理し下記目的に限り使用いたします。

- アートオリンピックに関する資料送付、連絡、その他事務局業務において事務局が必要と判断する事項（次回以降の使用も含む）
- 受賞・入選作家については、図録や報道、広告、Web サイト、出版物、その他関連媒体資料等への提供

【その他事項】

- * 受賞・入選作品の占有使用権は、展覧会の終了時まで主催者に帰属します。
- * 受賞・入選作品の画像、出品申込書などに記載された事項は、図録や報道、広告、Web サイトその他関連媒体、資料等に主催者が使用、掲載する権利を許諾するものとし、主催者から第三者への再許諾もできるものとします。
- * 観覧者個人による会場風景や作品の写真撮影、およびブログなどのインターネットへの掲載は可とします。
（他来場者の肖像、商業目的の撮影・使用は不可）予めご了承ください。
- * 募集規定に違反する作品、または第三者の権利（著作権、肖像権等）を侵害する作品であることが明らかになった場合、入選や受賞を取り消す場合があります。また第三者からの意義申立て、苦情などがあつた場合、主催者は一切の責任を負わず、費用負担などを含め、応募者が対処するものとします。

- * 異臭・腐敗・害虫等が発生する可能性のあるものや人に危害をあたえるもの、施設を損壊あるいは汚す可能性のある作品などは受付できません。
- * 未乾、倉庫保管に適さない、運送に耐えられない作品などは受付できない場合があります。
- * 受取れない作品については、搬出指定日より起算して半年を経過した時点で受取放棄と判断し、処分いたします。また処分に必要な費用（着払返送料を含む）は出品者の負担となります。
- * 作品の取扱いには、細心の注意を払いますが、不可抗力、不測の事態による作品の損傷などにおきましては主催者及び業務受託者は一切その責任を負いません。

※ AI を使用した作品は応募できません。後日判明した場合は、賞金の返還とランキング取り消しとなります。

展覧会

- ・期間 : 2026年11月1日〔日〕～11月8日〔日〕(予定)
- ・場所 : 未定(決定次第、公式Webサイトで公表します)
- ・展示作品 : 一次審査通過作品(入賞作品)80点

審査員(敬称略)

【一次審査及び最終審査】

保科 豊巳(現代美術家/東京藝術大学名誉教授)
北郷 悟(美術家/秋田公立美術大学学長)
遠藤 彰子(画家/武蔵野美術大学名誉教授)
JACK James(アーティスト/早稲田大学准教授)
Michael W.Schneider(版画家/東京藝術大学教授)

【最終審査】

宮田 亮平(金工作家/東京藝術大学元学長/文化庁元長官)
長谷川 祐子(キュレーター/美術史家/東京藝術大学名誉教授)
高橋 明也(東京都美術館館長)

作品の応募方法(一次審査)

●作品の準備 — 出品作品の画像データを作成

作品を正面から撮影またはスキャンし画像データを作成してください。

- ・1作品につき1画像(1画像10MB以内)
- ・ファイル形式: JPEG(.jpgまたは.jpeg)/PNG(.png)のいずれか。

※一次審査はモニター上で審査・採点を行いますので、できるだけ実作品が忠実に再現された画像をご用意ください。画像に作品以外の仮額や背景などが入らないようにしてください。

●公式Webサイトより応募【申込受付期間 2026年4月1日〔水〕～2026年7月31日〔金〕24:00】

アートオリンピック2026へのご応募は、オンライン上のマイページよりお手続きいただきます。

①マイページ登録

アートオリンピックでは、公募ガイド社のシステムを使用しています。

アートオリンピック2026公式Webサイト内「作品を応募する」ボタンより、マイページ登録へお進みください。

②応募料のお支払い

出品料は、マイページ内よりお支払いいただけます。

③作品登録・応募者情報の入力

作品情報および応募者情報の登録、事務局からのお知らせの確認は、マイページ内で行うことができます。

アートオリンピック2026の公式Webサイト内から応募フォーム(外部サイトへリンク)をお開きください。

アートオリンピック2026公式Webサイト 
<https://artolympia.jp/>

一次審査～結果通知

5名の審査員により作品の画像審査を行い、一次審査通過作品80作品を選出します。

※1名の複数作品が選出された場合は、最上位作品1点を選出します。

惜しくも通過に至らなかった作品の中から上位920作品を入選とし、ランキングカードを送付します。

審査結果(通過の可否)は2026年9月20日～30日頃に応募者全員にマイページへ通知します。

最終審査

一次審査を通過した80名の方には個別に実作品搬入(送付)についてのご案内を差し上げます。

8名の審査員が採点し、上位賞を決定します。

※一次審査通過作品は佳作賞以上が確定し、すべて展覧会に展示されます。

※実作品の搬入出における輸送費用は出品者負担になります。

実作品について

作品保護の為、必ず仮額等(側面から見て画面より高さがあるもの、正面から見た幅8cm以内)で額装すること。(仮額の無いものは出品を受けません。ただし展示の際には仮額を取り外すことができます。)ガラスの使用は不可、アクリル板は可。壁面に展示可能な平面作品であること。

※最終審査に出品する作品は、展覧会終了後に再梱包・返送できるように堅牢な段ボール箱を指定します。

●『アートオリンピア』とは

世界の才能あるアーティストを発掘し、その活動を支援することを目的としてビエンナーレ方式で開催されるアートの国際公募展です。「アートオリンピア 2026」は 2024 に引き続き 6 回目の開催となります。

●コンセプト

アートオリンピアは、HUB・Excavation・Practice の 3 つのコンセプトを柱に実施してまいります。

HUB … 才能あるアーティストを発見し、相応しい場所へ紹介

Excavation … グローバルアーティストとなる人材の発掘

Practice … 世界のアーティストによる次世代に向けた新たなアートの創出

●『アートオリンピア』の特色

1. 完全な公募制を採用し、審査員は点数制で採点し選出します。
2. 表彰多数。グランプリ賞金 1,000 万円の他、アーティストを支援する表彰内容となっています。
3. 若手のアーティスト発掘に向け、学生応募者の出品料割引をしています。

過去のアートオリンピア作品の一部は、
熱海山口美術館（静岡県）、山口体験美術館（東京都）に展示しています。



熱海山口美術館
Atomi Yamaguchi Museum



山口体験美術館
Yamaguchi Taikan Museum

審査員



現代美術家 / 東京藝術大学名誉教授
保科 豊巳



美術家 / 秋田公立美術大学学長
北郷 悟



画家 / 武蔵野美術大学名誉教授
遠藤 彰子



版画家 / 東京藝術大学教授
Michael W. Schneider



アーティスト / 早稲田大学准教授
JACK James



東京都美術館館長
高橋 明也



金工作家 / 東京藝術大学元学長
文化庁元長官
宮田 亮平



キュレーター / 美術史家
東京藝術大学名誉教授
長谷川 祐子

**ART 2026
OLYMPIA**
International Open Art Competition



アートオリンピア事務局へのお問い合わせは Web から

<https://artolympia.jp/mail>

